

## 日本油脂 BASF コーティングス(株) クロム・フリーのコイル・コーティング用塗料を日本市場へ導入 ～ 環境対応型塗料市場で戦略的製品を展開 ～

日本油脂 BASF コーティングス株式会社(本社 東京都品川区 社長 :大江 収)は、有害性が予測される環境負荷物質のクロムを一切含まない、環境対応型のクロム・フリーのコイル・コーティング用塗料を、今春5月より、日本市場に導入します。

昨今の家電メーカーのグリーン調達に見られるように、環境負荷の低い材料調達を進めるトレンドのもと、環境対応塗料市場も競争が激化しています。2001年4月には家電リサイクル法が施行され、更に自動車の車体から鉛、クロム等の重金属を除く等、環境対応については、ますますその重要性が認識されてきました。特に、日本においては2002年が“クロム・フリー元年”といわれており、鉄鋼メーカーや家電メーカー各社の動きも活発化しています。日本においては、この“クロム・フリー”製品が新しい市場を形成しつつある状況です。

BASF コーティングス社は、欧州市場に於いて1980年代始めにクロム・フリー塗装系(プライマーと裏面塗料)の開発に着手し、1985年には、家電用途に、1992年には、建材用途に製品を投入し、1995年には、クロム・フリーの前処理との組み合わせによる、完全クロム・フリー塗装系を開発する事に成功した初めてのメーカーです。

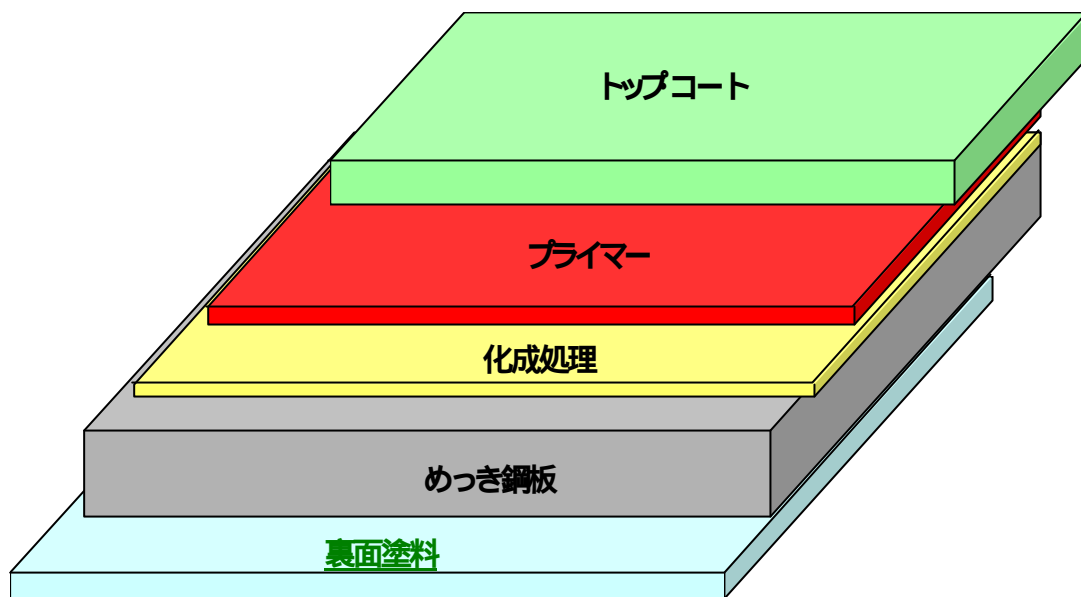
通常コイル・コーティングの塗装は、プライマーとトップコート2コート2ベーク系で(添付の図をご参照ください)、今回日本に導入する環境対応型製品は、従来クロムが含まれていたプライマーと裏面塗料をクロム・フリー化したものです。

コイル・コーティング用プライマーと裏面塗料の機能としては、素材との密着性、加工性、と耐食性が挙げられます。本塗料は、従来のクロムタイプの塗料に比較して性能差がないことより、ヨーロッパにおいて、家電用途は勿論、屋外建材用途においても10数年の実績があり市場から高い評価をえています。

### 日本油脂 BASF コーティングスについて

日本油脂 BASF コーティングスは、日本油脂の塗料部門とBASFの塗料事業部門、BASF コーティングスとの塗料合併会社として2000年10月に事業をスタートしました。自動車用塗料、自動車補修用塗料、工業用塗料の3つの事業部門により構成され、横浜市戸塚区および兵庫県赤穂市に生産拠点を有しています。また横浜市戸塚区にある研究開発本部では、BASFのグローバルなネットワークを活用し、次世代のニーズに応える独創的な新技術の開発を進めています。BASFが主にヨーロッパで開発してきた最先端の技術と日本油脂が日本市場で蓄積してきた高度な技術・経験を融合し、性能や機能のニーズに対応した塗料・塗装システムを提供しています。現在、BASF コーティングスは世界のコイル・コーティング事業において業界2位の地位を占めています。日本においては業界第3位です。

参考：カラー鋼板の塗膜構成



本件についてのお問い合わせ先

日本油脂 BASF コーティングス (株)  
工業塗料本部 1部 営業部  
TEL 03- 5436- 1261

BASF ジャパン (株)  
コーポレート・コミュニケーションズ  
住所：〒102-8570 東京都千代田区紀尾井町 3-3  
電話：03-3238-2376  
Fax：03-3238-2514  
<http://www.basf-japan.co.jp>

+65 6432 3684 (Corporate Communications Asia Pacific)  
+49 621 60 9 99 38 (Corporate Media Relations BASF Group)  
E-Mail: [presse.kontakt@basf-ag.de](mailto:presse.kontakt@basf-ag.de)

**BASF**

News  
Release

Información  
de Prensa

Press-  
information

Informação  
de Imprensa

報道情報

ПРЕСС-  
ИНФОРМАЦИЯ

Siaran  
Akhbar

Communiqué  
de presse

新闻信息

Presse-  
meddelelse

Presse-  
information